

2012年4月11日
東日本旅客鉄道株式会社

スマートフォン向け情報提供サービス「東京駅JR×AR」を試行します

～ 個々のお客さまへの情報提供サービスについて研究開発を進めています～

JR東日本では、グループ経営ビジョン2020に示した「お客さま満足の向上を実現する」ために、安心して快適にご利用いただける駅づくりを進めています。

2010年にグッドデザイン・フロンティアデザイン賞¹を受賞した「床面サインとスマートフォンを利用した駅空間案内システム」で得られたノウハウを生かし、個々のお客さまのニーズに応じた駅構内ナビゲーションの実現を目指して研究開発を進めてきました。

今回、東京駅構内にてAR技術(Augmented Reality: 現実環境に情報を付加する技術)を用いたスマートフォン向け情報提供サービス「東京駅 JR×AR(ジェイアールエイアール)」をお客さまにご利用いただくことで試験を行い、実用化に向けたサービス内容の評価・検証を進めてまいります。

1 グッドデザイン・フロンティアデザイン賞とは、財団法人日本産業デザイン振興会が主催するデザインが優れたものごとに贈られる賞で、フロンティアデザイン賞は「まだ実現されていないものごと」を対象としています。ソフトバンクテレコム株式会社、株式会社DNP デジタルコム、株式会社ブックマークと当社の4社共同で受賞しました。

1. 開発の目的

当社では、すでに駅構内において駅構内図、案内サインといった情報を提供していますが、個々のお客さまに応じた情報を提供することで、より「わかりやすい駅」を実現できると考えています。

本研究開発では、お客さまが保有するスマートフォンから、お客さまが必要な情報を取得することができるシステムを開発しました。特に、駅構内案内には、AR技術を活用することで、その場所に応じた情報提供が可能となり、お客さまの快適な移動をサポートします。

2. 東京駅でのサービス試験の概要

2012年4月16日(月)～6月30日(土)の約2ヶ月半、「東京駅JR×AR(ジェイアールエイアール)」と称した本システムによる情報提供サービスを試行します。スマートフォンをお持ちのお客さまが「JR東京駅AR アプリ(無料)」をダウンロードしていただくことで、どなたでもご利用可能となります。

本情報提供サービスでは、運行情報、経路検索、時刻表、駅構内図などの鉄道運行情報と、ショッピングリストやおすすめ情報などのエキナカ情報を提供します²。AR駅構内案内では、東京駅の柱や床面の27箇所に設置したAR識別マーカ―をスマートフォンのカメラ越しに認識すると、付近のエキナカ店舗情報や立体的な駅構内地図などが表示されます。ご利用いただいた方へのアンケートなどを通じて、提供するサービスの内容を評価・検証し、今後の実用化をめざします。

2 一部のコンテンツ閲覧時には、インターネット接続による通信費用がかかります

3. 本試験で提供する主なサービス(別紙参照)

【駅構内情報および鉄道運行情報】

- ・AR 駅構内案内: AR 技術による東京駅構内マップ情報
- ・駅構内地図: 東京駅構内地図情報
- ・運行情報: 東京駅を発着するJR東日本管内の異常時における運行情報
- ・その他: 時刻表、経路検索、路線図

【エキナカ情報】

- ・ショッピングリスト: 東京駅構内の GRANSTA やエキュート東京、Keiyo Streetなどのお店情報
- ・おすすめ情報: 東京駅に関する情報を順次配信

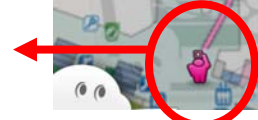
4. 今後のスケジュール

- ・4月11日(水)に本サービス試験の公式サイトを開設します。
(公式サイト URL : <http://www.jrar.jp>)
- ・4月16日(月)から6月30日(土)まで、東京駅構内にてサービス試験を実施します。



トップ画面

「現在地」と「向いている方向」
に対して駅構内地図を表示



鉄道情報



路線図



駅構内地図



経路検索

AR駅構内案内



AR駅構内案内

ショッピングリスト、おすすめ情報



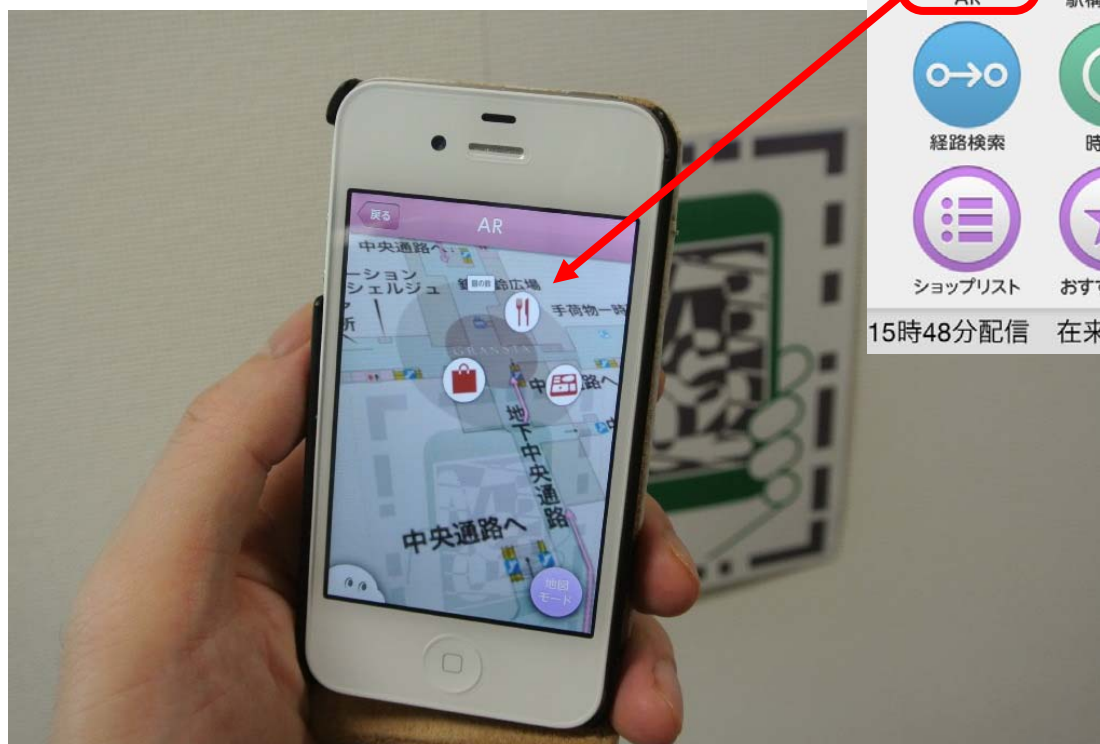
ショッピングリスト



おすすめ情報

ARマーカによる情報取得イメージ

スマートフォンのカメラ越しに駅に設置されたARマーカを見ると、現在位置に応じた地図情報を取得することができます。ARマーカは東京駅構内27箇所程度設置する予定です。



ARマーカ一例